KATEKYOROCK ENGLISH

英語のしくみ 宿題ノート

品詞 → 3つの文の型 → 疑問詞 → 疑問詞＋to

なまえ

やった日
月　日

このノートでやること

番号	テーマ	できるようになること	ページ
1	**品詞**	英単語の「係（やくわり）」がわかる	3–4
2	**一般動詞の文**	play / like などを使った文を3つの型で作れる	5–6
3	**be動詞の文**	am / is / are を正しく選んで文を作れる	7–8
4	**助動詞の文**	can / will / must などを使った文を作れる	9–10
5	**疑問詞**	「何？どこ？いつ？」の質問を作れる	11–12
6	**疑問詞＋to＋動詞**	how to swim（泳ぎ方）などのカタマリが使える	13–14

すすめかた

STEP 1 説明ページを読む
ぜんぶ覚えなくてOK。「へえ、そういうしくみなんだ」で十分です。

STEP 2 練習ページをとく
説明ページや 2ページ目の「早見表」を**見ながら**といてください。見るのはズルではありません。

STEP 3 ふりかえりに○
各ユニットの最後に ◎ ○ △ をつけて、わからなかった所をメモ。あとでそこを見直します。

色のルール（ノート全体で同じです）

主語（だれが） / 一般動詞 / be動詞 / 助動詞 / 疑問詞 / not / do など / なにを・どこで など

例文の中の単語にも、同じ色の**下線**を引いています。色を見れば「その単語がどの係か」がわかります。

全体のふりかえり（ぜんぶ終わったら）

UNIT 1 品詞	UNIT 2 一般動詞	UNIT 3 be動詞	UNIT 4 助動詞	UNIT 5 疑問詞	UNIT 6 疑問詞＋to
◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ △

いちばん自信がないユニット：（　　）　→ 次は、ここから見直します。

早見表 いつでも見ていいページ

練習問題はこのページを開いたままでOK

A　品詞（単語の係）

品詞	どんな係？	例
名詞	人・もの・場所の「名前」	dog, Ken, school, book
代名詞	名詞のかわりに使う	I, you, he, she, it, we, they
動詞	動き・気持ち・状態	play, like, eat / am, is, are
形容詞	**名詞**をくわしくする（どんな？）	big, new, happy, red
副詞	**名詞以外**（動詞など）をくわしくする	fast, well, slowly, very, often
前置詞	名詞の前に置いて「場所・時」などを表す	in, on, at, to, with
冠詞	名詞の前につく	a, an, the

B　主語で変わるもの

主語	be動詞	一般動詞（今のこと）	否定	疑問
I	**am**	play	don't play	Do I …?
you / we / they / 2人以上	**are**	play	don't play	Do you …?
he / she / it / Ken / 1つのもの	**is**	play**s**	doesn't play	Does he …?

※ 助動詞（can など）は主語が何でも形が変わりません。

C　3つの文の型（くらべ表）

	ふつうの文	否定文（〜ない）	疑問文（〜か？）
be動詞	He **is** busy.	He **is not** busy.	**Is** he busy?
一般動詞	He **plays** tennis.	He **doesn't play** tennis.	**Does** he **play** tennis?
助動詞	He **can play** tennis.	He **can't play** tennis.	**Can** he **play** tennis?

D　疑問詞

what 何	**who** だれ	**where** どこ	**when** いつ
why なぜ	**how** どう・どうやって	**which** どちら	**whose** だれの

E　疑問詞＋to＋動詞の原形

how to swim 泳ぎ方	**what to** do 何をすればいいか	**where to** go どこへ行けばいいか	**when to** start いつ始めればいいか	**which to** buy どちらを買えばいいか

UNIT 1 品詞 — 単語には「係」がある

説明

品詞（ひんし）とは、単語の**「係（やくわり）」**のことです。
クラスに「給食係」「黒板係」があるように、英語の単語にもそれぞれ係があります。
係がわかると、**「どの単語を、文のどこに置けばいいか」**がわかるようになります。

まず覚えたい 7つの係

名詞 名前の係
人・もの・場所・動物の名前
dog　Ken　school　book　water

代名詞 かわりの係
名詞を何回も言わないためのかわり
I　you　he　she　it　we　they

動詞 動きの係
動き・気持ち・状態。**文の中心**です
play　eat　like　go　/　am is are

形容詞 名詞をくわしくする係
「どんな？」に答える
big　new　happy　red

副詞 名詞以外をくわしくする係
「どのように？いつ？どのくらい？」
fast　well　slowly　very　often

前置詞 名詞の前に置く係
場所や時を表す
in　on　at　to　with

冠詞 名詞の帽子　a / an / the　… 名詞の前にちょこんとつきます（a dog, the book）。

※「助動詞」も品詞です。疑問詞とともに UNIT 4・5 でくわしくやります。

文の中で係を見てみよう

Ken	plays	tennis	in	the	park.
名詞	動詞	名詞	前置詞	冠詞	名詞

ケンは 公園で テニスを します。

She	has	a	big	dog.
代名詞	動詞	冠詞	形容詞	名詞

彼女は 大きな 犬を 飼っています。

ここが大事 形容詞と副詞の見分け方
「何をくわしくしているか」を見ます。
a big dog　→ big は **dog（名詞）**をくわしく →**形容詞**
Ken runs fast.　→ fast は **runs（動詞）**をくわしく →**副詞**

UNIT 1 品詞 — 練習

早見表A を見ながらOK

問1　次の単語の品詞を、下から選んで記号を書きましょう。

ア 名詞　イ 代名詞　ウ 動詞　エ 形容詞　オ 副詞　カ 前置詞

(1) cat	(2) eat	(3) big	(4) she	(5) in	(6) slowly
(7) school	(8) run	(9) happy	(10) they	(11) on	(12) often

問2　下線の単語の品詞はどっち？　正しい方を○でかこみましょう。

(1) I have a new bike.
形容詞　副詞

(2) Ken runs fast.
形容詞　副詞

(3) We play soccer.
名詞　動詞

(4) The book is on the desk.
前置詞　動詞

(5) He is very kind.
名詞　副詞

(6) She is a teacher.
名詞　形容詞

ヒント：(2) fast は runs を、(5) very は kind をくわしくしています。

問3　下線の単語は、どの単語をくわしくしている？　その単語を○でかこみ、品詞も○でかこみましょう。

(1) I see a red car.　→　品詞：形容詞　副詞

(2) Ken swims well.　→　品詞：形容詞　副詞

(3) She is a happy girl.　→　品詞：形容詞　副詞

(4) My father speaks slowly.　→　品詞：形容詞　副詞

問4　次の文の単語の下に、品詞を書き写しましょう。 P.3 の「文の中で係を見てみよう」と同じやり方

Tom	eats	a	big	apple	in	the	room.

ふりかえり　品詞の係がわかった？　◎　○　△

わからなかった所 _____

UNIT 2 一般動詞の文のテンプレ

説明

一般動詞＝ am / is / are（be動詞）**以外**の動詞ぜんぶ。
play（する） like（好き） eat（食べる） study（勉強する） have（持っている） go（行く）

英語は「だれが → する → 何を」の順番

日本語：私は　テニスを　**します。**　（動詞が最後）
英　語：**I**　**play**　**tennis.**　（動詞が**主語のすぐあと**）

テンプレ（主語が I / you / we / they のとき）

ふつう	主語 ＋ 動詞 ＋ 何を　（＋ どこで・いつ） **I play tennis after school.**　私は放課後テニスをします。
否定 ～ない	主語 ＋ don't ＋ 動詞 ＋ 何を **I don't play tennis.**　私はテニスをしません。　don't ＝ do not
疑問 ～か？	Do ＋ 主語 ＋ 動詞 ＋ 何を ？ **Do you play tennis?**　あなたはテニスをしますか。 — Yes, I **do.** ／ No, I **don't.**

主語が he / she / it / Ken など「1人・1つ」のとき

ここが大事 主語が **自分（I）でも相手（you）でもない、1人・1つ**のとき（今のことを言う場合）は、3か所が変わります。

ふつう	動詞に **s** をつける	He play**s** tennis.
否定	don't → **doesn't**、動詞は**sなし**にもどす	He **doesn't** play tennis.
疑問	Do → **Does**、動詞は**sなし**にもどす	**Does** he play tennis? — Yes, he **does.**

s のつけ方

ふつうは **＋s**：play → plays,　like → likes

s, sh, ch, o, x で終わる → **＋es**：watch → watches,　go → goes

「子音字＋y」で終わる → **y を i にして es**：study → studies

とくべつ：have → **has**

UNIT 2 一般動詞 — 練習

P.5 のテンプレを見ながらOK

問1　正しい方を○でかこみましょう。 主語が「1人・1つ（I と you 以外）」なら s つき

(1) I (play / plays) the piano.

(2) Ken (play / plays) baseball.

(3) We (like / likes) dogs.

(4) She (study / studies) English.

(5) My father (have / has) a car.

(6) They (go / goes) to school.

問2　日本語に合うように並べかえ、番号を書いてから、英文を書き写しましょう。

(1) 私は りんごが 好きです。

① apples　② I　③ like

番号：□ → □ → □　英文：

(2) 私は 毎日 英語を 勉強します。

① every day　② study　③ I　④ English

番号：□ → □ → □ → □　英文：

(3) 私は 魚を 食べません。

① fish　② eat　③ I　④ don't

番号：□ → □ → □ → □　英文：

(4) あなたは 犬を 飼っていますか。

① a dog　② you　③ have　④ Do　?

番号：□ → □ → □ → □　英文：

(5) 彼は サッカーを しません。

① soccer　② doesn't　③ play　④ He

番号：□ → □ → □ → □　英文：

問3　I play tennis. をもとに、正しい方を○でかこみましょう。

(1) 否定文：I (don't / doesn't) play tennis.

(2) 疑問文：(Do / Does) you play tennis?　— Yes, I (do / am).

(3) 主語を Ken に：Ken (play / plays) tennis.

(4) Ken の否定文：Ken doesn't (play / plays) tennis.

(5) Ken の疑問文：(Do / Does) Ken (play / plays) tennis?

ふりかえり　一般動詞の3つの型が作れた？ ◎ ○ △

わからなかった所

UNIT 3 be動詞の文のテンプレ

説明

be動詞＝ am / is / are の3つ。意味は大きく2つです。

① **「＝（イコール）」**

I am a student.

私 ＝ 生徒 → 私は生徒です。

② **「いる・ある」**（場所とセット）

Ken is in the park.

ケンは公園にいます。

am / is / are は主語で決まる

主語	I	you / we / they / 2人以上	he / she / it / Ken / 1つのもの
be動詞	am	are	is

テンプレ

ふつう	主語 ＋ am / is / are ＋ 名詞・形容詞・場所 **She is happy.** 彼女は幸せです。
否定 ～ない	主語 ＋ am / is / are ＋ not ＋ … **She is not happy.** 彼女は幸せではありません。 is not ＝ isn't ／ are not ＝ aren't
疑問 ～か？	Am / Is / Are ＋ 主語 ＋ … ？ ← be動詞を**前に出すだけ** **Is she happy?** 彼女は幸せですか。 — Yes, she **is.** ／ No, she **isn't.** Are you …? には Yes, I **am.** ／ No, I'm **not.**

一般動詞の文とくらべよう

	be動詞の文	一般動詞の文
否定	be動詞のあとに **not** を置くだけ I am not tired.	動詞の前に **don't / doesn't** I don't play tennis.
疑問	be動詞を**前に出す** Are you tired?	前に **Do / Does** を置く Do you play tennis?

よくあるまちがい be動詞と一般動詞は、**1つの文にいっしょに入れません。**

× I am play tennis. → ○ I play tennis.

「～です」と日本語で言っても、like（好き）・have（持っている）などがあるなら一般動詞の文です。

例：「私は犬が好きです」→ ○ I like dogs. × I am like dogs.

UNIT 3 be動詞 — 練習

P.7 の表を見ながらOK

問1　（　）に am / is / are のどれかを書きましょう。

(1) I ( ) a student.
(2) You ( ) kind.
(3) Ken ( ) my friend.
(4) We ( ) happy.
(5) This ( ) my bag.
(6) Ken and I ( ) in the kitchen.
(7) They ( ) tennis players.
(8) It ( ) hot today.

ヒント：(6) Ken and I は「2人」です。

問2　指示どおりに書きかえたとき、正しい方を○でかこみましょう。

(1) She is a doctor.（否定文に）→ She (is not / does not) a doctor.
(2) You are busy.（疑問文に）→ (Do you / Are you) busy?　— Yes, I (am / do).
(3) He is in the room.（疑問文に）→ (Does he / Is he) in the room?　— No, he (isn't / doesn't).

問3　正しい英文はどっち？　記号を○でかこみましょう。 P.7 の「よくあるまちがい」を見よう

(1) ア I am like dogs.
　　イ I like dogs.
(2) ア He is tall.
　　イ He tall.
(3) ア I am not play soccer.
　　イ I don't play soccer.
(4) ア Are you like music?
　　イ Do you like music?
(5) ア She is in the library.
　　イ She does in the library.
(6) ア Do you a student?
　　イ Are you a student?

問4　日本語に合うように並べかえ、番号を書いてから、英文を書き写しましょう。

(1) 私の名前は ケンです。
① Ken　② is　③ My name
番号：( ) → ( ) → ( )　英文：

(2) 彼女は 先生では ありません。
① a teacher　② is　③ She　④ not
番号：( ) → ( ) → ( ) → ( )　英文：

(3) これは あなたの ペンですか。
① your pen　② this　③ Is　?
番号：( ) → ( ) → ( )　英文：

ふりかえり　am / is / are を選べた？ ◎ ○ △

わからなかった所

UNIT 4 助動詞の文のテンプレ

説明

助動詞＝動詞を**「助ける」**係。動詞の**前**に置いて、「できる」「〜しなければならない」などの意味をプラスします。

よく使う助動詞

助動詞	意味	例
can	〜できる	I can swim. 私は泳げます。
will	〜するつもり／〜だろう	It will rain. 雨が降るだろう。
must	〜しなければならない	You must study. 勉強しなければならない。
may	〜してもよい／〜かもしれない	You may go home. 帰ってもいいですよ。
should	〜したほうがいい／〜すべき	You should sleep. 寝たほうがいい。

「動詞の原形」ってなに？ … s も ed も何もついていない、**動詞のもとの形**のことです。
plays → **play**　　studies → **study**　　am / is / are → **be**

テンプレ

ふつう

主語 ＋ 助動詞 ＋ 動詞の原形 ＋ …

He can swim fast.　彼は速く泳げます。

否定 〜ない

主語 ＋ 助動詞 ＋ not ＋ 動詞の原形

He can't swim.　彼は泳げません。

can not → **cannot / can't**　　will not → **won't**　　must not / should not もある

疑問 〜か？

助動詞 ＋ 主語 ＋ 動詞の原形 ＋ … ？　← 助動詞を**前に出す**

Can you swim?　あなたは泳げますか。

— Yes, I **can**. ／ No, I **can't**.

ルールは2つだけ

① 助動詞のうしろは**いつも動詞の原形**：× He can swim**s**.　○ He can swim.

② 助動詞そのものも**形が変わらない**：× He can**s** swim.　（主語が he でも s はつかない）

be動詞を使いたいときは原形の **be** に：○ I will be busy.　× I will am busy.

★ 否定は「後ろに not」、疑問は「前に出す」―― be動詞のときと同じ動き方です（早見表C）。

UNIT 4 助動詞 — 練習

P.9 の表を見ながらOK

問1　英文の意味として正しい方を○でかこみましょう。

(1) I can swim.　ア 泳がなければならない　イ 泳げる

(2) You must study.　ア 勉強しなければならない　イ 勉強してもいい

(3) It will rain tomorrow.　ア 明日雨が降った　イ 明日雨が降るだろう

(4) You may go home.　ア 家に帰ってもよい　イ 家に帰れない

(5) You should sleep early.　ア 早く寝られる　イ 早く寝たほうがいい

問2　正しい方を○でかこみましょう。 助動詞のうしろは原形！

(1) She can (play / plays) the guitar.

(2) He will (come / comes) tomorrow.

(3) I (can't / don't can) cook.

(4) (Do you can / Can you) speak English?

(5) You must (be / are) quiet.

(6) Ken (cans / can) run fast.

問3　日本語に合うように並べかえ、番号を書いてから、英文を書き写しましょう。

(1) 私は ピアノを ひくことができます。

① the piano　② can　③ I　④ play

番号：[ ]→[ ]→[ ]→[ ]　英文：

(2) あなたは 宿題を しなければならない。

① do　② You　③ your homework　④ must

番号：[ ]→[ ]→[ ]→[ ]　英文：

(3) 彼は 明日 来ないでしょう。

① come　② tomorrow　③ He　④ won't

番号：[ ]→[ ]→[ ]→[ ]　英文：

(4) あなたは 泳ぐことが できますか。

① swim　② you　③ Can　?

番号：[ ]→[ ]→[ ]　英文：

問4　He plays tennis. に can を入れた正しい文はどれ？　記号を○でかこみましょう。

ア He can plays tennis.　イ He can play tennis.　ウ He cans play tennis.

ふりかえり　「助動詞＋原形」が使えた？　◎ ○ △

わからなかった所

UNIT 5 疑問詞とは

説明

質問には2種類ある

Yes / No で答える質問

Do you play tennis?

テニスをしますか？

— Yes, I do.

くわしい情報を聞く質問

What do you play?

何をしますか？

— I play tennis.

疑問詞＝「何？」「どこ？」「いつ？」のように、**くわしい情報をたずねる単語**です。
疑問詞を使った質問には、**Yes / No ではなく、聞かれた情報**で答えます。

8つの疑問詞

what 何	**who** だれ	**where** どこ	**when** いつ
why なぜ	**how** どう・どうやって	**which** どちら	**whose** だれの

ほかに how many（いくつ）、how old（何歳）のように how ＋ 単語 の形もあります。

テンプレ

疑問詞の文

疑問詞 ＋ ふつうの疑問文の形（Do you …? / Is he …? / Can you …?） ?

疑問詞は**いつも文のいちばん前**。そのあとは UNIT 2〜4 の疑問文と同じ並びです。

作り方は3ステップ

ステップ	例1（一般動詞）	例2（be動詞）
① Yes/No の疑問文を作る	Do you play tennis?	Is Ken in the park?
② 聞きたい部分を消す	Do you play ~~tennis~~?	Is Ken ~~in the park~~?
③ 疑問詞を**先頭**につける	**What** do you play?	**Where** is Ken?
答え方	— I play tennis.	— He is in the park.

助動詞でも同じ：Can you come tomorrow? → **When** can you come?（いつ来られますか）

よくあるまちがい 疑問詞のあとを「ふつうの文の順番」にしない。

× What you play?　× Where Ken is?　→　○ What **do you** play?　○ Where **is Ken**?

※「だれが〜しますか？」（Who plays tennis?）のように**主語**をたずねる文は形がちがいます。今回は出しません。

UNIT 5 疑問詞 — 練習

P.11 の表を見ながらOK

問1　日本語に合う疑問詞を、下から選んで書きましょう。

What　Who　Where　When　Why　How

(1) ＿＿＿ is this?
これは何ですか。

(2) ＿＿＿ do you live?
あなたはどこに住んでいますか。

(3) ＿＿＿ is your birthday?
あなたの誕生日はいつですか。

(4) ＿＿＿ is that girl?
あの女の子はだれですか。

(5) ＿＿＿ do you go to school?
どうやって学校に行きますか。

(6) ＿＿＿ are you sad?
なぜ悲しいのですか。

問2　質問に合う答えを選んで、記号を書きましょう。

(1) Where is my bag? ＿＿

(2) What do you eat for breakfast? ＿＿

(3) When do you study? ＿＿

(4) Who is he? ＿＿

(5) How do you go to school? ＿＿

ア He is my brother.
イ It is on the desk.
ウ I eat bread.
エ By bike.
オ After dinner.

問3　3ステップで疑問詞の文を作りました。正しい方を○でかこみましょう。

(1) Do you play soccer?　下線部を「何」とたずねる
ア What you play?　イ What do you play?

(2) Is Ken in the gym?　下線部を「どこ」とたずねる
ア Where is Ken?　イ Where Ken is?

(3) Can you come tomorrow?　下線部を「いつ」とたずねる
ア When you can come?　イ When can you come?

(4) Does she live in Osaka?　下線部を「どこ」とたずねる
ア Where does she live?　イ Where does she lives?

問4　Yes / No で答えていい質問には ○、だめな質問には × を書きましょう。

(1) Is this your pen? ＿＿

(2) What is this? ＿＿

(3) Do you like cats? ＿＿

(4) Where do you live? ＿＿

ふりかえり　疑問詞の文が作れた？ ◎ ○ △

わからなかった所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

UNIT 6 疑問詞＋to＋動詞の原形

説明

疑問詞 ＋ to ＋ 動詞の原形 の3つがくっつくと、**「〜すればいいか」「〜のしかた」**という意味の**ひとつのカタマリ**になります。

5つのカタマリ

形	意味	例
how to ＋原形	どうやって〜するか（〜のしかた）	how to swim 泳ぎ方
what to ＋原形	何を〜すればいいか	what to do 何をすればいいか
where to ＋原形	どこで（へ）〜すればいいか	where to go どこへ行けばいいか
when to ＋原形	いつ〜すればいいか	when to start いつ始めればいいか
which to ＋原形	どちらを〜すればいいか	which to buy どちらを買えばいいか

※ why to という形は使いません。to のうしろは**いつも動詞の原形**（UNIT 4 と同じ）。

テンプレ

ふつう

主語 ＋ know / don't know など ＋ 疑問詞 to 原形 …

I know [how to swim]. 私は泳ぎ方を知っています。

I don't know [what to do]. 何をすればいいかわかりません。

お願い

Please tell me ＋ 疑問詞 to 原形 …

Please tell me [where to go]. どこへ行けばいいか教えてください。

Please tell me [how to get to the station]. 駅への行き方を教えてください。

UNIT 1 とつながる このカタマリは**名詞の係**をしています。

I know [**Ken**]. 私はケンを知っている。（Ken＝名詞）

I know [**how to swim**]. 私は泳ぎ方を知っている。（カタマリ全体が名詞のかわり）

UNIT 5 とのちがい

What do you do? → 相手に**質問している文**（最後に ?）

I don't know what to do. → ふつうの文の**部品**として使っている（最後は .）

ちょっと発展 which と what は、うしろに**名詞**をはさむこともできます。

which bus to take どのバスに乗ればいいか ／ **what book to read** 何の本を読めばいいか

UNIT 6 疑問詞＋to＋原形 ― 練習

P.13 の表を見ながらOK

問1　意味として正しい方を○でかこみましょう。

(1) how to swim　ア どこで泳ぐか　イ 泳ぎ方

(2) what to eat　ア 何を食べればいいか　イ いつ食べればいいか

(3) where to go　ア 行き方　イ どこへ行けばいいか

(4) when to start　ア 何を始めればいいか　イ いつ始めればいいか

(5) which to choose　ア どちらを選べばいいか　イ 選び方

問2　日本語に合うように、正しい方を○でかこみましょう。

(1) 私はこの機械の使い方を知りません。
I don't know (how / what) to use this machine.

(2) 私は何を言えばいいかわかりません。
I don't know (where / what) to say.

(3) どこで降りればいいか教えてください。
Please tell me (where / when) to get off.

(4) いつ出発すればいいか教えてください。
Please tell me (which / when) to leave.

(5) 私は料理のしかたを知っています。
I know how to (cook / cooks / cooking).

問3　日本語に合うように並べかえ、番号を書いてから、英文を書き写しましょう。

(1) 私は 泳ぎ方を 知っています。
① how　② I　③ to swim　④ know
番号：[ ]→[ ]→[ ]→[ ]　英文：

(2) 私は 何をすればいいか わかりません。
① what　② to do　③ I　④ don't know
番号：[ ]→[ ]→[ ]→[ ]　英文：

(3) 駅への 行き方を 教えてください。　Please tell me ① to the station ② how ③ to get .
番号：[ ]→[ ]→[ ]　英文：

問4　相手に「質問している文」はどっち？　記号を○でかこみましょう。

(1) ア What do you eat?
イ I don't know what to eat.

(2) ア Tell me how to go there.
イ How do you go there?

ふりかえり　「疑問詞＋to＋原形」が使えた？　◎ ○ △

わからなかった所

解答 答え（UNIT 1〜3）

丸つけ用

UNIT 1　品詞

問1	(1) ア　(2) ウ　(3) エ　(4) イ　(5) カ　(6) オ　(7) ア　(8) ウ　(9) エ　(10) イ　(11) カ　(12) オ
問2	(1) 形容詞　(2) 副詞　(3) 動詞　(4) 前置詞　(5) 副詞　(6) 名詞
問3	(1) car・形容詞　(2) swims・副詞　(3) girl・形容詞　(4) speaks・副詞
問4	Tom 名詞／eats 動詞／a 冠詞／big 形容詞／apple 名詞／in 前置詞／the 冠詞／room 名詞

UNIT 2　一般動詞

問1	(1) play　(2) plays　(3) like　(4) studies　(5) has　(6) go
問2	(1) ②→③→① I like apples.
	(2) ③→②→④→① I study English every day.
	(3) ③→④→②→① I don't eat fish.
	(4) ④→②→③→① Do you have a dog?
	(5) ④→②→③→① He doesn't play soccer.
問3	(1) don't　(2) Do／do　(3) plays　(4) play　(5) Does／play

UNIT 3　be動詞

問1	(1) am　(2) are　(3) is　(4) are　(5) is　(6) are　(7) are　(8) is
問2	(1) is not　(2) Are you／am　(3) Is he／isn't
問3	(1) イ　(2) ア　(3) イ　(4) イ　(5) ア　(6) イ
問4	(1) ③→②→① My name is Ken.
	(2) ③→②→④→① She is not a teacher.
	(3) ③→②→① Is this your pen?

解答 答え（UNIT 4〜6）

丸つけ用

UNIT 4　助動詞

問1	(1) イ　(2) ア　(3) イ　(4) ア　(5) イ
問2	(1) play　(2) come　(3) can't　(4) Can you　(5) be　(6) can
問3	(1) ③→②→④→① I can play the piano.
	(2) ②→④→①→③ You must do your homework.
	(3) ③→④→①→② He won't come tomorrow.
	(4) ③→②→① Can you swim?
問4	イ He can play tennis.

UNIT 5　疑問詞

問1	(1) What　(2) Where　(3) When　(4) Who　(5) How　(6) Why
問2	(1) イ　(2) ウ　(3) オ　(4) ア　(5) エ
問3	(1) イ　(2) ア　(3) イ　(4) ア
問4	(1) ○　(2) ×　(3) ○　(4) ×

UNIT 6　疑問詞＋to＋原形

問1	(1) イ　(2) ア　(3) イ　(4) イ　(5) ア
問2	(1) how　(2) what　(3) where　(4) when　(5) cook
問3	(1) ②→④→①→③ I know how to swim.
	(2) ③→④→①→② I don't know what to do.
	(3) ②→③→① Please tell me how to get to the station.
問4	(1) ア　(2) イ